

入院診療計画書（末梢血造血幹細胞採取を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME

様

症状 @PATIENTWARD

病棟 @PATIENTROOM

号室

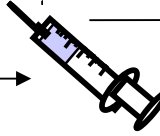
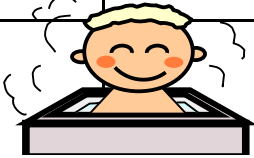
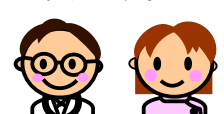
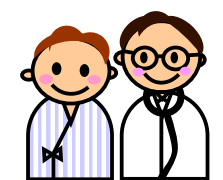
担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月 日	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
経過	入院日			採取日	採取日	退院日
目標	採取前後の経過を理解することができる。 合併症の出現がない。 疼痛が軽減できる。					合併症を起こす事なく退院できる 退院後の生活に不安がない。
検査	外来で採血、採尿、胸部・腹部レントゲン検査、心電図検査を行います。	採血を行います。	採血を行います。 腹部エコー検査を行います。（食事の制限はありません）	採血を行います。	採血を行います。	採血を行います。
注射 内服	白血球を増やす薬を、5日間皮下に注射します。 →  血液をさらさらにする薬を、5日間朝 1 錠内服してもらいます。 →  注意点！ 骨の痛みが出た場合は痛み止めを渡しますので、申し出てください。			ポイント ・ 9 時より輸血部で行います。3 時間くらいかかりますので、必ずトイレは済ませてください。 ・ 途中、気分が悪くなったり手足や口の周りがしびれたりしたら、すぐにお知らせください。 ・ スポーツドリンク 500ml を持参してください。		
食事	制限はありません。 					
行動	制限はありません。 入浴ができます。 男性：月・水・金 女性：火・木・土 → 					診察後、退院できます。 
説明	医師より、入院後の検査や処置、採取について説明があります。 薬剤師より、内服薬について説明があります。 看護師より、入院生活と予定について説明があります。 			医師より、採取の結果について説明があります。 		 医師より、退院後の生活と検査の予定について説明があります。 看護師より、退院後の注意事項について説明があります。
	ポイント！ ・ 次のような症状があらわれた時には、医師または看護師に申し出てください。 【注射によってあらわれる症状】 腰痛、頭痛、関節痛、発熱、発疹、倦怠感、食欲不振、不眠、吐き気など 【血液採取時にあらわれる症状】 吐き気、手足のしびれなど ・ 入院 4 日目から幹細胞採取を行います。必要な量が採取できたら退院可能です。 注射や幹細胞採取の日数が変わる場合は、担当医師より説明があります。 ・ 退院後は、1 週間後、2 週間後、4 週間後に外来で血液検査と腹部エコーを行います。退院後はすぐにもとの生活に戻れます。 ・ 心配なことがございましたら、遠慮せずにご相談ください。					

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（No.33） 承認月日（平成 16 年 4 月 13 日）

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：